

洪水キキクル



洪水に備える

氾濫の種類

外水氾濫

本流から水があふれて起きる浸水などの氾濫



大雨によって川の水が増え、水位が上がり始める。



堤防 いっぱいに水が増えると、堤防を越えて水があふれたり、堤防が決壊したりして、周辺が浸水する。

内水氾濫

水路などから水があふれて起きる浸水など



平地に降った雨は、側溝や水路などを通して川に排水される。



側溝や水路の排水能力を超える大雨が降ると、側溝や水路からあふれだし、道路や宅地が浸水する。

雨の強さと降り方

1時間雨量などの予報用語は気象庁やニュースなどの気象情報でよく使われています。このイメージを参考に雨の降り方に注意しましょう。

1時間雨量	10～20mm未満	20～30mm未満	30～50mm未満	50～80mm未満	80mm以上	110mm
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨	記録的短時間大雨情報
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る	息苦しくなるような圧迫感がある	数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨(気象台が発表)
人への影響	地面からの跳ね返りで足元が濡れる	傘をさしていても濡れる		傘は全く役に立たなくなる		特に、土砂災害警戒区域や浸水想定区域にお住まいの方は、避難情報を確認し、早めに避難行動を取ってください。
屋内(木造住宅を想定)	雨の音で話し声がよく聞き取れない	寝ている人の半数くらいが雨に気が付く				
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる		

水位観測と水位の情報

川の防災情報



※洪水浸水想定区域内にお住まいの方は特に市からの情報に注意してください。

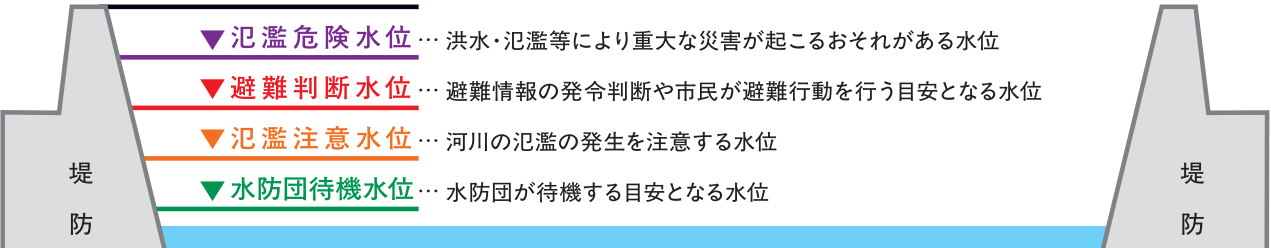
▼堤防を越える

▼**氾濫危険水位**…洪水・氾濫等により重大な災害が起こるおそれがある水位

▼**避難判断水位**…避難情報の発令判断や市民が避難行動を行う目安となる水位

▼**氾濫注意水位**…河川の氾濫の発生を注意する水位

▼**水防団待機水位**…水防団が待機する目安となる水位



河川名	筑後川	宝満川	安良川	大木川	秋光川
観測所名	瀬ノ下	端間	幸津橋	酒井上橋	飯田橋
氾濫危険水位	7.10m	4.65m	3.24m	3.38m	4.00m
避難判断水位	6.80m	4.00m	2.86m	3.10m	3.40m
氾濫注意水位	5.00m	3.60m	2.00m	2.90m	2.60m
水防団待機水位	3.50m	2.40m	1.60m	2.40m	2.10m

洪水浸水想定区域

国・県より作成された、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により、河川が氾濫した場合の「浸水する範囲(浸水域)」と「浸水の深さ(浸水深)」をシミュレーションにより予測したものです。

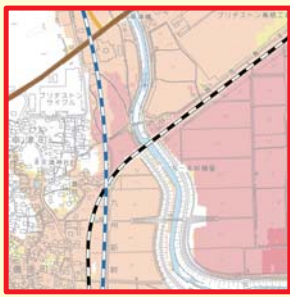
水系	河川名	作成主体	指定日	前提となる降雨量	水位周知河川
筑後川水系	筑後川	国土交通省	平成元年7月1日	荒瀬上流域の48時間総雨量810mm	○
筑後川水系	安良川	佐賀県	平成31年3月22日	安良川流域の6時間総雨量618mm	○
筑後川水系	大木川	佐賀県	平成31年3月22日	大木川流域の6時間総雨量624mm	○
筑後川水系	秋光川	佐賀県	平成31年3月22日	秋光川流域の6時間総雨量621mm	○
筑後川水系	宝満川	福岡県	平成30年4月27日	宝満川流域の24時間総雨量926mm	○
筑後川水系	大刀洗川	福岡県	平成30年4月27日	大刀洗川流域の24時間総雨量1055mm	○
筑後川水系	沼川・江島川・沼川放水路	佐賀県	令和7年2月5日	沼川流域の6時間総雨量625mm 江島川流域の6時間総雨量648mm 沼川放水路流域の6時間総雨量649mm	
筑後川水系	西田川	佐賀県	令和7年2月5日	西田川流域の6時間総雨量641mm	
筑後川水系	浦田川	佐賀県	令和7年2月5日	浦田川流域の6時間総雨量640mm	
筑後川水系	河内川	佐賀県	令和7年2月5日	河内川流域の6時間総雨量640mm	
筑後川水系	轟木川・轟木川放水路・薬師川・前川	佐賀県	令和7年2月5日	大川・轟木川放水路・薬師川・前川流域の6時間総雨量628mm	
筑後川水系	山下川・本川川・蓮原川	佐賀県	令和7年2月5日	山下川・本川川・蓮原川流域の6時間総雨量630mm	
筑後川水系	法司川(福岡県管理河川)	福岡県	令和7年2月5日	法司川流域の24時間総雨量1,106mm	
筑後川水系	思案橋川・鳥田川(福岡県管理河川)	福岡県	令和7年2月5日	思案橋川・鳥田川流域の24時間総雨量1,086mm	

※ハザードマップには、各河川の洪水浸水想定区域を重ね合わせ、それぞれの地点で一番浸水深の深いものを表示しています。

河川①の浸水想定区域



河川②の浸水想定区域

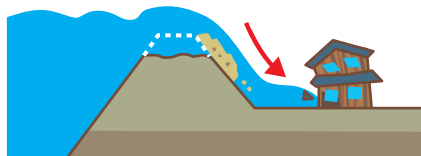


浸水深の深いものを表示

家屋倒壊等氾濫想定区域

想定最大規模の洪水浸水想定区域をもとに、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が予想される区域を示したものです。

□ 氾濫流



木造家屋が倒壊するような堤防決壊等に伴う激しい流れが想定され、早期の立退き避難が必要な区域

■ 河岸侵食



堤防や家屋の基礎を支える地盤が激しい川の流れて削られ、木造・非木造の家屋倒壊が想定され、早期の立退き避難が必要な区域

浸水実績

近年の大雨で、道路が冠水した箇所や浸水したことがある区域を示しています。(浸水実績箇所は、平成30年以降市へ通報があった浸水情報を表示したものであり、浸水発生を予測する範囲ではありません。)

ハザードマップの表示

浸水実績箇所